

令和7年9月16日

6年生保護者各位

刈谷市立富士松南小学校
校長 石川 聡

全国学力・学習状況調査の調査結果について

秋涼の候 保護者のみなさまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろは、本校の教育活動にご理解とご支援をいただきありがとうございます。

さて、4月17日（木）に実施しました「全国学力・学習状況調査」の結果が、文部科学省から届きました。分析の方針と本校の結果（概要）を下記のようにお知らせいたします。個別懇談会で配付いたしました個人票と併せてご活用ください。

記

1 調査結果の取り扱いに関する方針

本校は、文部科学省および愛知県教育委員会が示した「序列化や過度の競争とならないようにするため、文部科学省から提供された平均値等の数値そのものを公表しない」「データを分析し、改善すべき点の把握に努める」という方針に基づいて、概要を報告させていただきます。

2 本校の概要

国 語	・ おおむね満足できる状態であるが、伸ばしたい点がある。 ・ 観点別では「知識・技能」が高い。特に、学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付くことができている。 ・ 「思考・判断・表現」の書くことに課題がある。今後は、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する力を伸ばしたい。
算 数	・ 満足できる状況である。 ・ 観点別では「知識・技能」が高い。特に、棒グラフから、項目間の関係を読み取ること、異分母の分数の加法の計算をすることができている。 ・ 観点別の「思考・判断・表現」では、伴って変わる二つの数量の関係に着目し、必要な数量を見いだすことができている。
理 科	・ 満足できる状況である。 ・ 観点別では「知識・技能」が高い。特に、ヘチマの花のつくりや受粉についての知識、電流がつくる磁力について、電磁石の強さは巻数によって変わることの知識が身に付いている。 ・ 観点別の「思考・判断・表現」では、赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、赤玉土の量と水の量を正しく設定した実験の方法を発想し、表現することができている。
児 童 質 問 紙	・ 朝食を毎日食べたり、同じくらいの時間に就寝できたりしている児童が多い。 ・ 学校の授業時間以外に読書をしている児童がやや多い。 ・ 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思っている児童が多い。 ・ 国語の勉強は、学習したことは将来、社会で役に立つと思うと答えた児童はやや多いが、国語の授業が好きな児童は少ない。 ・ 算数の勉強が好きで、小数や分数の計算をするとき、工夫して計算しようとする児童が多い。また、学習したことは、将来、社会で役に立つと思うと答えた児童が多い。 ・ 理科の勉強が好きで、社会で役に立つと思うと答えた児童はやや多い。 ・ 健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、ふだんの生活に役立てている児童が多い。 ・ 学校の授業時間以外の1日当たりの勉強時間が、平日、休日ともに、全国や県と比

	較して少ない傾向にある。 ・ 今後は、自分のよさを認めて自己肯定感を高めたり、他者とよりよく関わろうとする態度を育てたりしたい。
--	---

※全国平均に比べ無回答率が低く、前向きに取り組もうとする児童の様子がうかがわれる。

3 その他

- ・ 個人票の見方等について質問がありましたら、担任までご相談ください。